

住んでよかった、住み続けたいまちを目指して あなたも播磨ゆめづくり塾で活動しませんか

まちづくりの研究活動を行う「播磨ゆめづくり塾」。

このほど、3人の塾長と塾名が決まり、一緒に楽しみながら活動してくれる仲間を募集しています。参加希望の塾、あなたの住所、氏名、電話番号をお知らせください。塾長より連絡させていただきます。※平成17年度の塾活動報告書が役場情報コーナー・公民館・各コミセン・図書館にありますので、参考にご覧ください。播磨町のホームページでも公開しています。

アドレス<http://www.town.harima.hyogo.jp>

▶申し込み・問い合わせ 企画グループ ☎079(435)0356

平成17年度 ゆめづくり塾活動報告

エンジョイ二期倶楽部塾

塾長 神田 敬子さん

リタイアした人や子育ての時期を終えた人たちが、第二の人生をより一層楽しいものにするために、「元氣を出そう！ふれあい健康づくり」を目標に

・軽スポーツ「囲碁ボール」の普及、大会開催



・ボランティア活動として
①「コンビニへの「駆け込み・セーフティステーション」活動」



エンジョイ二期倶楽部塾

塾長 神田 敬子さん



播磨ゆめづくり塾2年目の活動になりました。活動を始めた趣旨は、播磨町も高齢社会になり、医療費、被介護者、寝たきり老人の増加などいろいろな問題を生じている中で、地域には、スポーツや文化活動などになじめない多くの人たちがいます。家に閉じこもり、心を閉ざし、病んでいくことが恐れられています。そこで、「元氣を出そう、ふれあい健康づくり」運動を呼び掛けました。軽スポーツ大会、講演会などを開催し、体験や研修もしました。本年は、その活動を進化すると共に、施設慰問や不審者から子どもを守るまちづくりの活動に挑戦してみたいと思います。みんなで、笑顔いっぱいの楽しい活動にしたいと思います。一緒に活動してみませんか。

募集人員・条件など
老若男女どなたでも大歓迎。

キャストはりま塾

塾長 吉本 榮策さん



住民参画型のゆめ・まちづくりを掲げた実践活動も今年で5年になります。『住みよい町』の実現に向けて、次の4つを柱にビジョンをもって取り組んでいます。

- ①『ステキだなあ、播磨町』
 - ②『楽しいなあ、播磨町』
 - ③『飾ろうよ、播磨町』
 - ④『あったかいなあ、播磨町』
- 具体的には…

播磨町には魅力ある資源がたくさんあります。「地域資源発見」と題していなみ野ため池ミュージアムと連携した新井用水路をたどるエコ・ツーリズムをはじめ、ため池を核とした新しいコミュニティづくりをサポートします。ニュースポーツや地域通貨『LETS阿閉』（レッツあえ）を試行して、子どもたちへのボランティア参加のきっかけづくりに取り組み、さらに、まち並みに彩りと潤いを添えるための緑化啓発として第4回フォトコンテストを企画し、町内の公園を対象に今後の姿を提案するための研究調査に取り組みます。

募集人員・条件など

地域の活動に取り組みたいと思う方で、「何かしたいんだけど何から手をつけていいやら…」などとお考えの方、一緒に活動しませんか。年齢や性別は問いません。

「心」そだち場集隊塾

塾長 守田 連雲子さん



温かい社会を目指して「愛」について考えてみませんか。

夫婦間、親子間、祖父母と孫、兄弟姉妹間、家族・親族、恋人・友人、自分を取り巻く全ての人との間にある「愛の姿」が見えにくくなっています。

いろいろな関係の中で生きて活かされている私たちが、本当に愛して本当に愛されるとはどういうことなのかを話し合い、学びあってみませんか？塾生のスキルを出し合って本当の愛の姿を「かたち」にし、伝えましょう。人生の先輩の背中から何かをもらい、自分の背中からは何を伝えることができるのでしょうか。伝え方の悩みを共有し、分かち合って癒しと学びの場で「愛のスキル」を高めませんか？

具体的な取り組みとして、乳幼児のいる家庭へ、育児の参考になる地域の子育て情報紙を発行します。身近で自分らしく伝えあえる愛についての「楽習会」を主催し、あらゆる世代が子どもとともに育っていける「そだち場フォーラム」、「そだち場サロン」、先進事例の調査、国や県の施策研究に取り組み「そだち場セミナー」などを開催します。

募集人員・条件など

子育て、親育て、自分育てに協力し、元氣やパワーを提供してくださる方。

②施設慰問活動

・先進地研修
などに取り組みました。

キャストはりま塾

塾長 福原 隆泰さん

住民の参画と行政との協働によるまちづくりの実践活動として

- ・花で彩るまちづくり
- ・ため池を核としたコミュニティづくり
- ・地域通貨の試験実施
- ・ゆめ・まちづくりセミナー（筆を使った復元住居制作）などに取り組みました。



世代を超えて元帰塾

塾長 長尾 禎則さん

「世代を超えて古き良き日本文化を見直す」をテーマに
・歌い継いで欲しい歌のコンサート
・作り継いで欲しい竹とんぼ

作り（肥後守の使用）



・食へ継いで欲しい昔の食事
・大切にしたい日本の言葉、漢字
などに取り組みました。

バリアフリー塾

塾長 山根 忠さん

「行政が進める福祉施策で、手の届かない部分のバリアを取り除く」というテーマで
・「楽しみ隊」の活用



「役立ち隊」の研究

・様々なバリアについての講演会
などに取り組みました。

文化ネットワークはりま塾

塾長 木村 勝さん

「文化を通してまちづくり」をテーマに
・親子で乗船体験



・ジャズコンサート
・地域通貨の研究調査
などに取り組みました。

